

LOCALBASE ユーザインタフェース・マニュアル

森 洋久

joshua @ globalbase.org

中島 智人

nakajima @ zeta.co.jp

株式会社ゼータ

2007-11-04 版

目次

第1章	はじめに	2
1.1	目的と概要	2
1.2	このマニュアルを読むために必要な知識	2
1.3	前提となるシステム要件	2
第2章	編集画面のインタフェース	3
2.1	概要	3
2.2	この作業の前提となるシステム要件	3
2.3	画面説明	3
2.4	プロットの追加 (1)	4
2.5	プロットの追加 (2)	4
2.6	プロットの追加 (3)	4
2.7	プロットの追加 (4) 画像等のファイルをアップロードして添付する	4
2.8	プロットデータの変更 (1)	5
2.9	プロットデータの変更 (2)	5
2.10	プロットデータの変更 (3)	5
2.11	プロットデータの削除 (1)	5
2.12	プロットデータの削除 (2)	6
2.13	プロットデータの削除 (3)	6

第1章 はじめに

1.1 目的と概要

LOCALBASE の利用方法方法について説明します。LOCALBASE は WWW において、GLOBALBASE のコンテンツを見せたり、地図上にプロットデータを置いて行くインタフェースを提供するものです。これらのユーザインタフェースの操作の仕方を解説します。

1.2 このマニュアルを読むために必要な知識

WWW ブラウザの基本的な操作が出来ること。

1.3 前提となるシステム要件

1. 推奨環境

Windows Internet Explorer6.0 以上

2. 動作可能環境

Windows Netscape

Mac Netscape

第2章 編集画面のインタフェース

2.1 概要

LOCALBASE ではプロットデータを編集することが出来ます。ここでは、その方法について説明します。

2.2 この作業の前提となるシステム要件

LOCALBASE のセットアップされ、編集機能がセットアップされたサーバがあり、その編集画面へ WWW ブラウザで接続出来ること。

2.3 画面説明

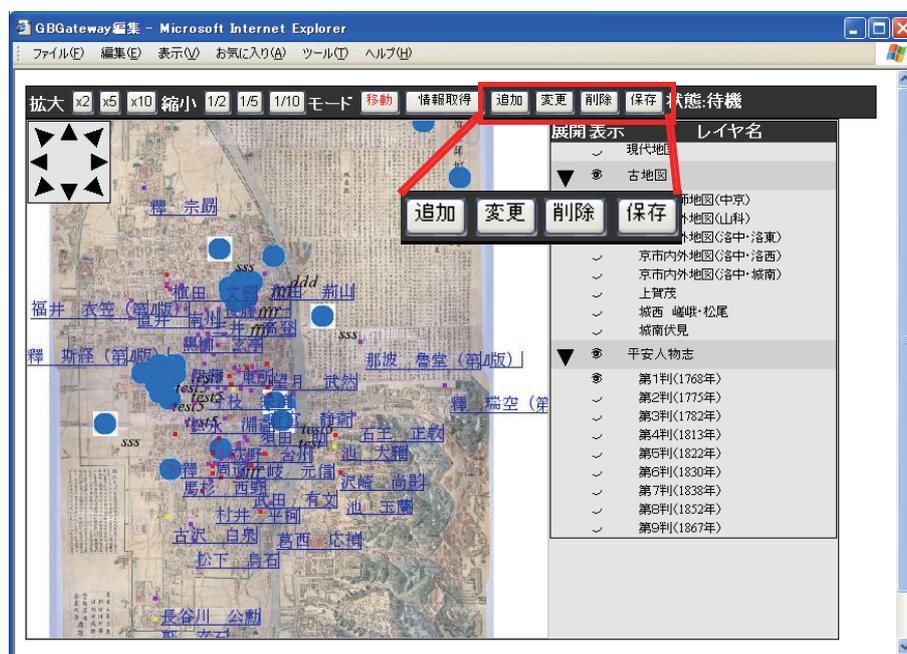


図 2.1: 編集画面

図 2.1 GLOBALBASE-HTTP ゲートウェイの閲覧画面に対して、追加・変更・削除・保存のボタンが画面上部に追加されています。それぞれ、プロットデータの追加、変更、削除を行う為ボタンと、編集行ったデータを保存する為のボタンです。追加、変更、削除を行った後は、保存ボタンで、変更内容を確定して下さい。

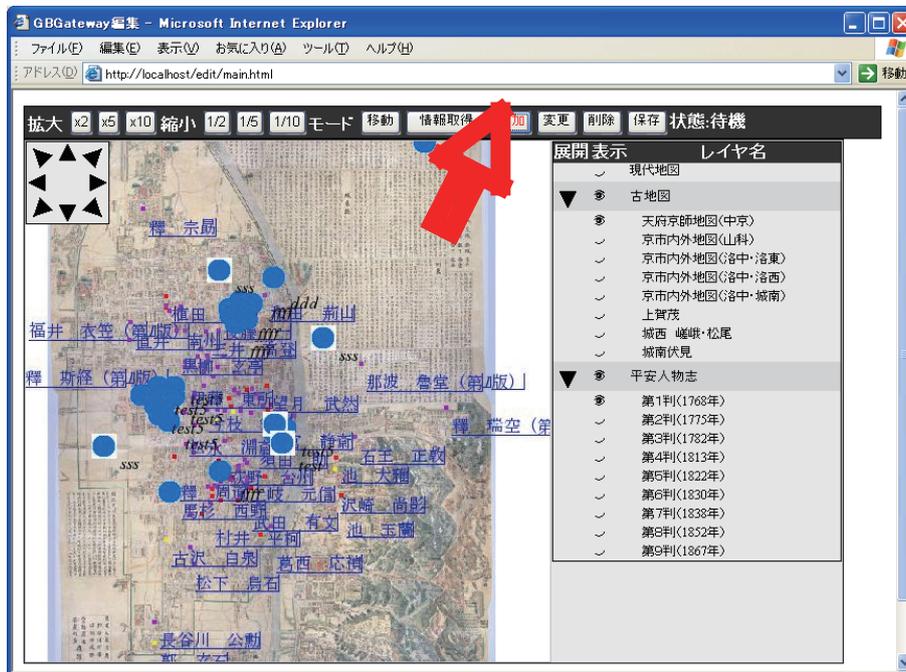


図 2.2: プロットの追加 (1)

2.4 プロットの追加 (1)

図 2.2: 追加ボタンをクリックします。

2.5 プロットの追加 (2)

図 2.3: プロット先をクリックします。

2.6 プロットの追加 (3)

図 2.4: 入力画面に必要な項目を入力します。リンク先 URL は、入力する項目に対して、関連する URL がある場合に、入力します。無い場合には、空欄のままにします。各項目への入力完了後、画面下の OK ボタンをクリックすると、地図上にデータがプロットされます。この画面は一例です。実際の入力項目は、ウェブサイト側の設定次第で変わります。また、プロット後、実際にプロットが表示されるまでに、数秒の時間がかかる場合があります。

[チェック]

プロットデータの確認 プロットしたデータの確認は、移動ボタンをクリックして、移動モードでプロットをクリックします。

2.7 プロットの追加 (4) 画像等のファイルをアップロードして添付する

図 2.5: 関連ファイルを設定出来る項目には、upload ボタンが表示されます。このボタンをクリックすると、図 2.5 が現れますので、参照ボタンをクリックして、ファイル選択画面でファイルを選択した後、”

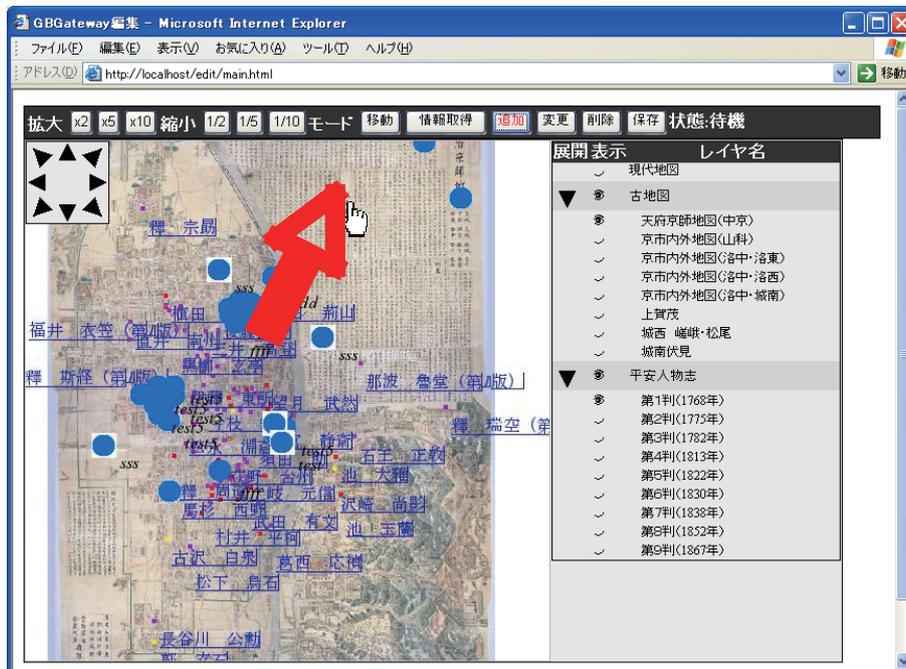


図 2.3: プロットの追加 (2)

ファイルを送信”ボタンをクリックする事で、ファイルをサーバにアップロードする事が出来ます。アップロード先の URL が、自動的にリンク先 URL として設定されます。

2.8 プロットデータの変更 (1)

図 2.6: 変更ボタンをクリックします。

2.9 プロットデータの変更 (2)

図 2.7: 変更したいプロットをクリックします。入力時とほぼ同じ入力画面 図 2.4 が表示されますので、データを変更し、OK ボタンをクリックして変更を確定します。

2.10 プロットデータの変更 (3)

図 2.8: プロットした位置を変更する場合には、情報入力画面の変更画面下の”位置を再設定”ボタン [UNDEF REF (fig-ewq-7)] をクリックした後、移動先をクリックします。実際に移動がプロットに反映され、表示されるまでに、数秒の時間がかかる場合があります。

2.11 プロットデータの削除 (1)

図 2.9: 削除ボタンをクリックします。

項目名	内容	リンク先URL
県名	<input type="text"/>	
地区名	<input type="text"/>	
分類	<input type="text"/>	
細目	<input type="text"/>	
名称	<input type="text"/>	<input type="text"/>
素材	<input type="text"/>	
員数	<input type="text"/>	
付属品	<input type="text"/>	
法量	<input type="text"/>	
年代	<input type="text"/>	
作者	<input type="text"/>	
備考	<input type="text"/>	<input type="text"/>
画像1	<input type="text"/> <input type="button" value="upload"/>	<input type="text"/>
画像2	<input type="text"/> <input type="button" value="upload"/>	<input type="text"/>
<input type="button" value="追加項目"/>		
<input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="キャンセル"/>		

図 2.4: プロットの追加 (3)

ファイルのアップロード

図 2.5: アップロードデータ

2.12 プロットデータの削除 (2)

図 2.10 : 削除したいプロットをクリックします。

2.13 プロットデータの削除 (3)

図 2.11 : OK ボタンをクリックします。

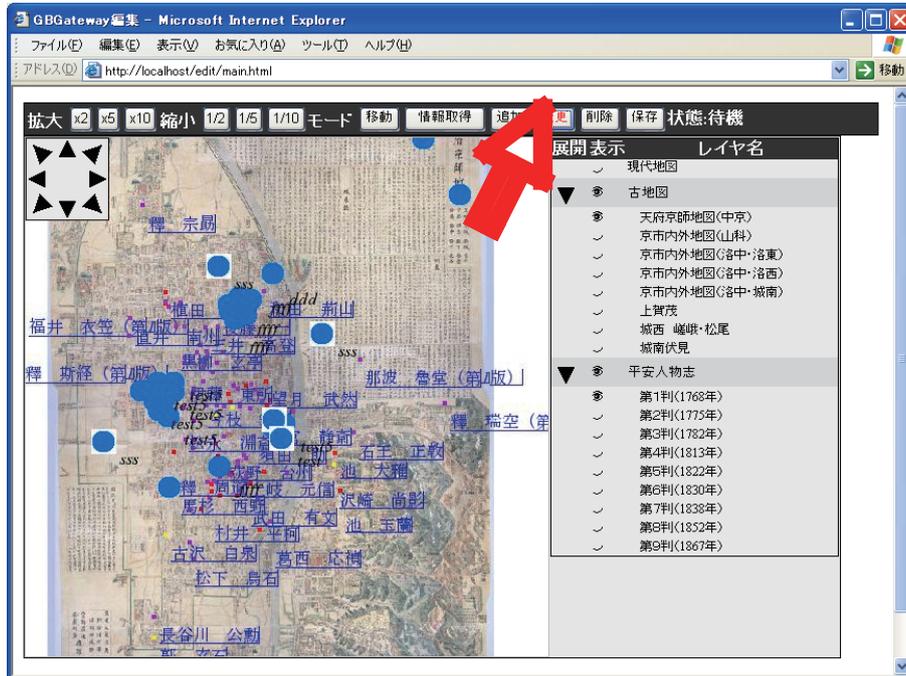


図 2.6: プロットデータの変更 (1)

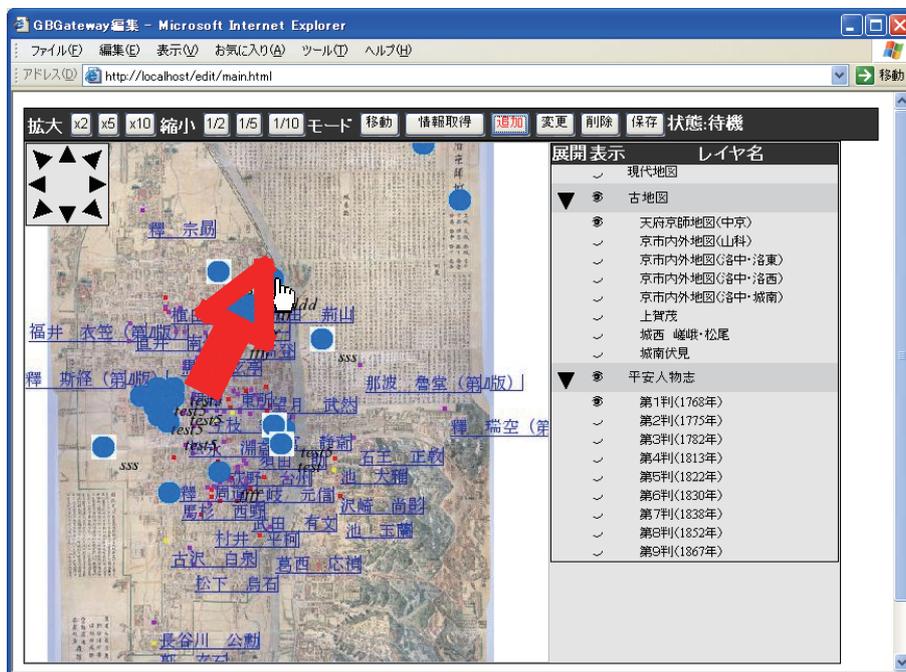


図 2.7: プロットデータの変更 (2)



図 2.8: 位置の再設定ボタン

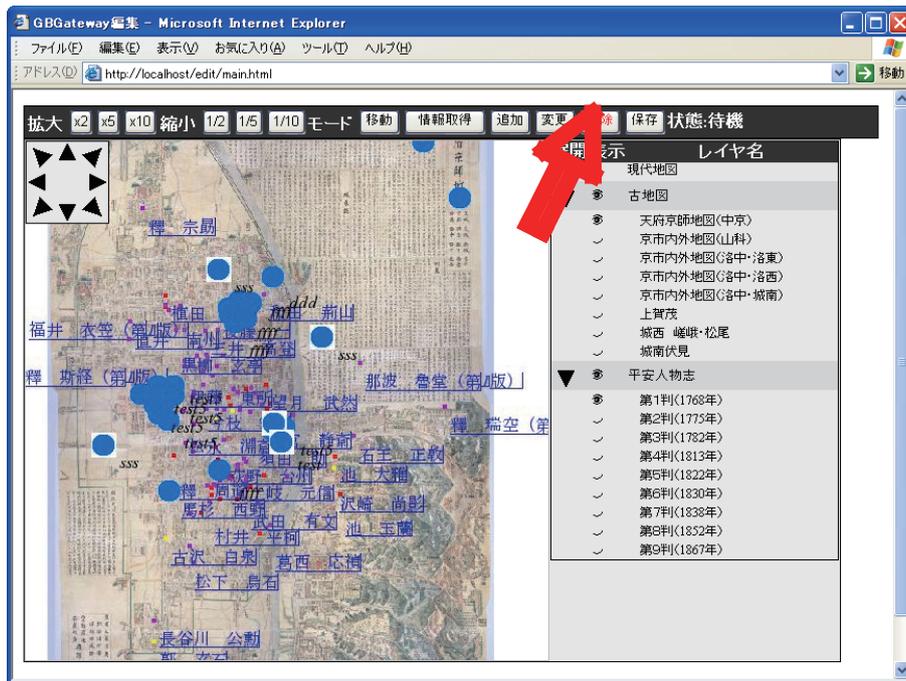


図 2.9: プロットデータの削除 (1)

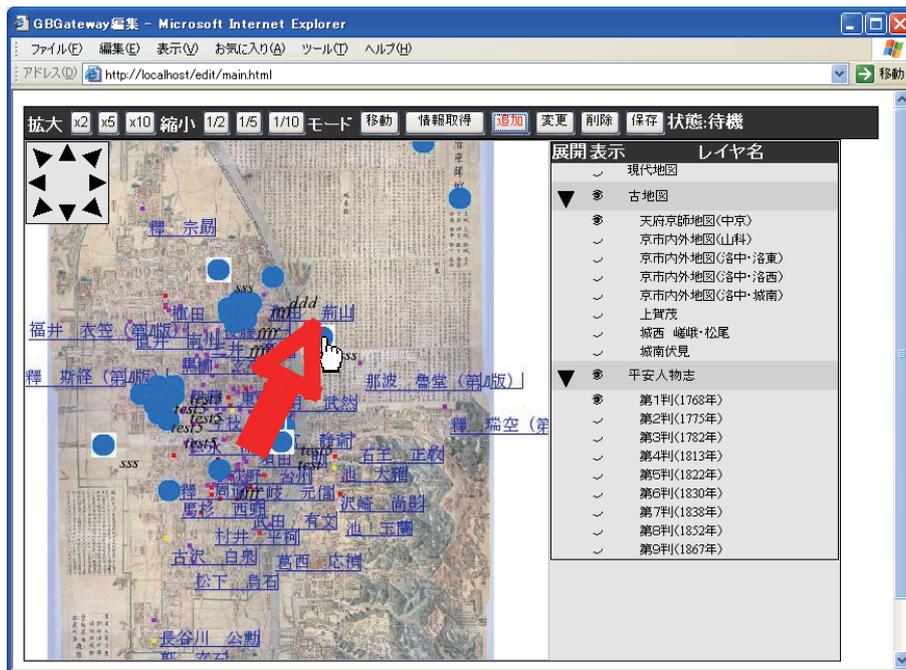


図 2.10: プロットデータの削除 (2)



図 2.11: プロットデータの削除 (3)

関連図書

履歴

1. 日時: 2007-11-04

マニュアル生成。(2007-11-04 版)

2. 日時: 2006-07-19

著者: 森 洋久 反映されたバージョン: ver.B.b11

このマニュアルを作成。中島(株式会社ゼータ (<http://www.zeta.co.jp>))の書いたマニュアルに加筆。